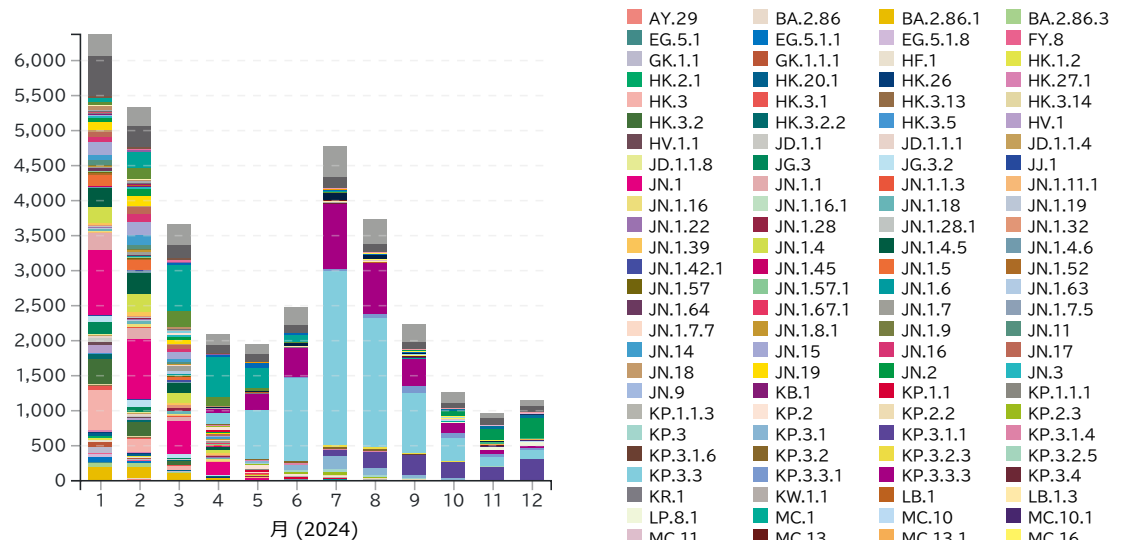


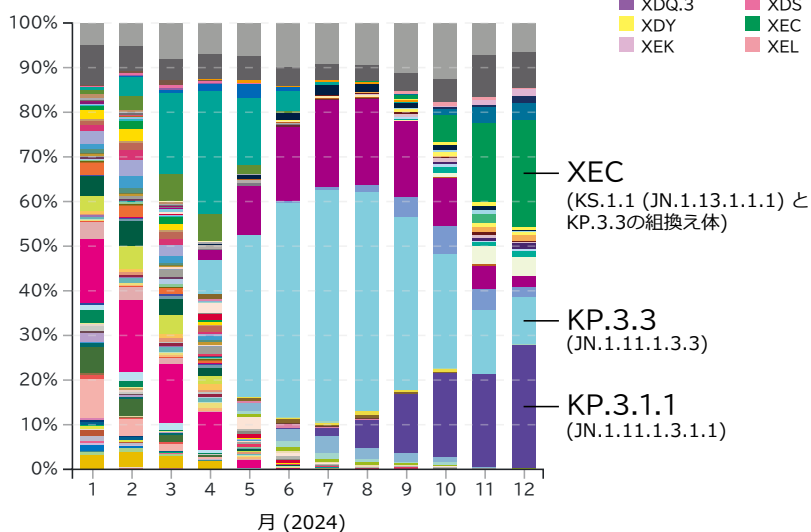
全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

新型コロナウイルスゲノムのPANGO Lineage変遷（1月単位）（2025年1月22日現在）

Lineageの検出数(積み上げ)



Lineageの割合



Pango lineage (Nextclade 3.9.1)	検体数 (2024年12月)	割合
KP.3系統	597	52.14%
KP.3.1.1	314	27.42%
KP.3.3	120	10.48%
KP.3.3.1	28	2.45%
KP.3.3.3	27	2.36%
MC.10.1	14	1.22%
MC.1	13	1.14%
MC.13.1	13	1.14%
Others	68	5.94%
XEC系統	355	31.00%
XEC	273	23.84%
XEC.2	44	3.84%
XEC.4	19	1.66%
Others	19	1.66%
その他	193	16.86%
LP.8.1	51	4.45%
XEK	18	1.57%
Others	51	4.45%
Unassigned	73	6.38%
総計	1145	100.00%

- KP.3系統とその亜系統が国内で依然多数を占めているものの、減少している
- XEC系統とその亜系統が増加している

※Nextclade ver.3.9.1により解析
 ※地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を含む
 ※グラフは表示上限数により表示期間中の検出数で上位125番目までのlineage名を記載し、それ以下のlineageはothersとして記載
 ※表は検出割合が1%未満のlineageはOthersとして記載
 ※今後、解析データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意